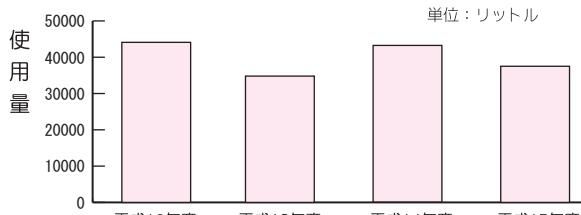


■環境に配慮した省エネ活動

役場庁舎の省エネ活動として、電気・灯油・公用車の燃料・コピー用紙の枚数等について職員一人一人が削減目標を持ち、環境を意識して削減に努めてきました。

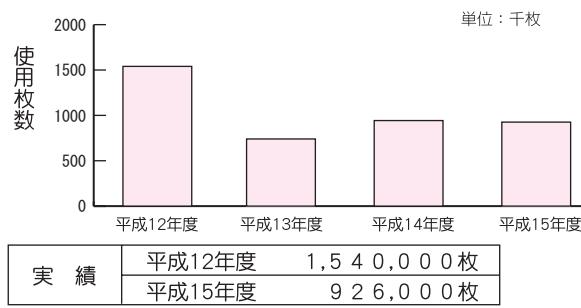
また、役場から出るゴミについても、分別の徹底を行っています。ボールペンやのり等の事務用品に関しては、エコマークの付いたグリーン適合商品を積極的に購入することで環境に配慮した商品選択に努めています。そして、目標が達成できたかをチェックし分析することで、達成できなかったものについては活動の見直しを行い、達成できたものについては更なる目標を設定するなど、継続的な改善を図るよう努めています。

■灯油の使用削減



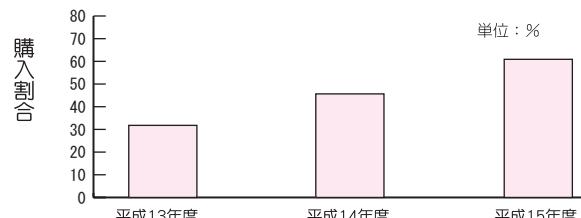
*平成14年度は冬季間の低気温による暖房機の稼働増にともない使用量もふえましたが、ISO認証取得以前(平成12年度)との比較では、庁舎内暖房の温度設定管理の徹底により約15%削減しました。

■コピー用紙の使用削減



*ISO認証取得以前(平成12年度)と比較し、紙の両面使用や裏紙の使用徹底により約40%削減することができました。

■グリーン適合商品の購入

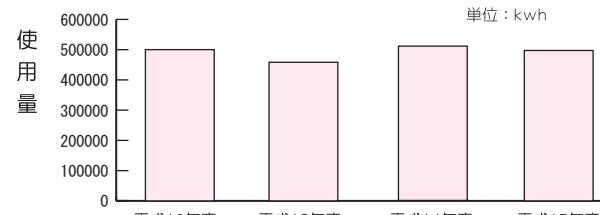


*グリーン適合商品とは、廃棄物を活用した環境物品等の調達の推進に関する法律（グリーン購入法）に適合したもので

実績	グリーン製品	事務用品額総額	購入割合
	1559千円	4906千円	31.78%
平成13年度	2635千円	4327千円	60.90%
平成15年度			

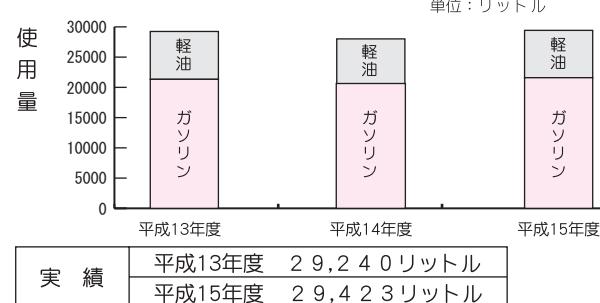
*グリーン適合商品の積極的な購入を推進し、平成15年度は事務用品の購入率は、約60%でした。

■電気の使用削減



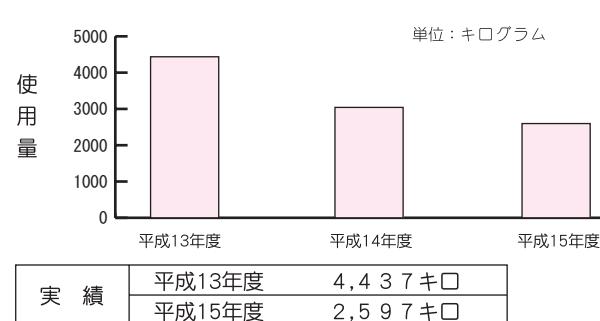
*OA設備の充実などにより平成14年度に増加していますが、不要な照明を消すなどの取り組みをする中で、平成15年度は前年度比約2.5%の削減となりました。

■公用車の燃料使用削減



*低燃費車輌への買い替えなど、燃料使用削減に取り組みましたが、前年度比約4%の増加となりました。

■廃棄物の削減



*排出段階で分別の徹底を行うことにより、可燃ごみの排出を削減し、平成15年度は、前年度比約14.6%の削減となりました。

環境への負荷を軽減し、環境の改善及び保全に全職員をあげて取り組んでいきます。環境推進活動の取り組みは継続することに意義があります。富士見町はこれからも、自らが率先して環境に貢献していくことを意識します。

「地球規模で考え、地域規模で活動せよ」環境問題を考える際によく言われる言葉ですが、まさしく環境に対して積極的に働きかけるにはこの言葉以上のものは見当たりません。

その原因は局所的でも、汚染は地破壊、酸性雨などがあり、身近な問題としては、環境ホルモンやダイオキシンの発生などがあります。

私たちをとりまく環境問題は、地球規模では温暖化やオゾン層の

これから



役場では各階ごとにゴミを分別しています